

凡 例

1. 収録した資料は平成元年または元年度とし、他の年の資料は時系列比較のためあげた。
2. 資料は主として国、市内官公庁、民間会社、団体ならびに庁内各局からの資料提供によるものである。資料出所は各表の下部左端にあげたので（庁内資料については名古屋市の文字を省く。）、更に詳細な数字または説明が必要な場合は、各資料の出所あるいは市総務局企画部統計課まで照会されたい。
3. 調査時期については原則として各表上部右端にあげた。このうち「何年」とあるのは年間（1月から12月まで）、「何年度」とあるのは会計年度（4月から翌年3月末まで）、「何日」とあるのは調査の現在日を示している。
4. 統計表についての一般的な説明は各表に頭注としてあげ、表中の細部または個々の数字についての注意事項は脚注とした。また表中の数字の単位は表の上部左端にあげたが、一見して明らかなものは省略してある。
5. 数字の単位未満は4捨5入を原則としているので、総数と内訳の合計とが一致しない場合がある。
6. 統計表中の符合の用法は下記のとおりである。
 - 「0」……………単位未満
 - 「△」……………減少
 - 「－」……………皆無または該当数字なし
 - 「…」……………不詳
 - 「x」……………該当数字はあるが発表にさしつかえのあるもの
7. 表示数字はすべてメートル法に統一してあるが、計算その他の利用のために「計量単位換算表」を付録として巻末にあげた。